



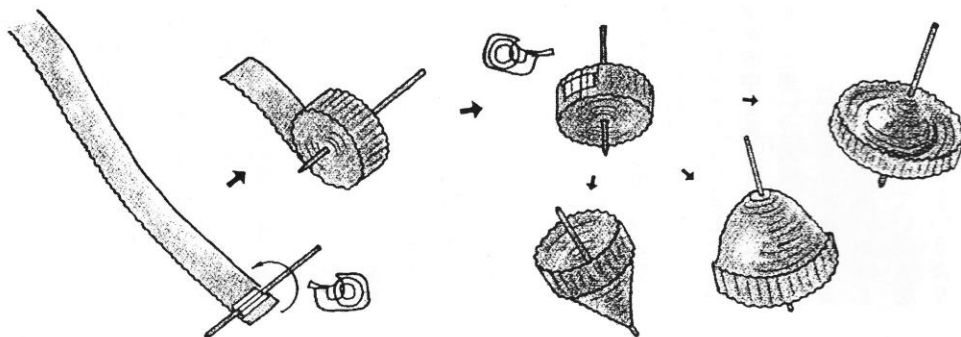
つくってあそぼ こま

片面ダンボールを巻くだけで いろいろな形のこまが 作れます。

★作り方★

①適当な幅に切った片面ダンボールの端に、竹ぐしやつまようじを、セロハンテープでとめる。

②ダンボールを巻いてセロハンテープでとめる。これを指で変形させ、よく回りそうな形、おもしろい形、きれいな形などの、いろいろなこまを作ってみよう。



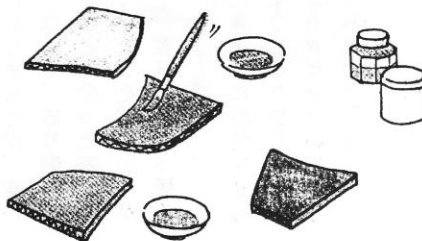
ジグソーパズル

作って楽しく、あそんでおもしろい、おなじみのジグソーパズル。作るときピースの数を加減して難しさを調整できるので、小さな子から大人まで楽しめます。

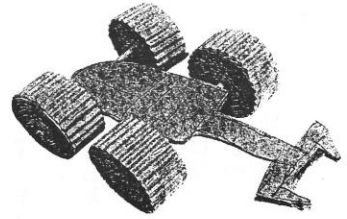
★作り方★

①ダンボールを、まず半分に切る。それぞれを、また半分に切り……と続ける。最初から小さく切ると難しくなりすぎるので要注意。制作途中でパズルを合わせてみて、難易度を確認する。小さな子なら4ピースぐらいでよいかも。ダンボールの大きさは、1辺20~30cmぐらいから、1~2mぐらいのものまで可。両手で抱えるほど大きなパズルも楽しい。

②各ピースを、さまざまな色でぬる。裏側はぬらなくてもOK。裏側にもぬると、裏表の区別がつかなくなり、難しいパズルになる。各ピースを、別々の色でぬり分けずに、ピースを合わせた状態で、絵や図をかいてもよい。

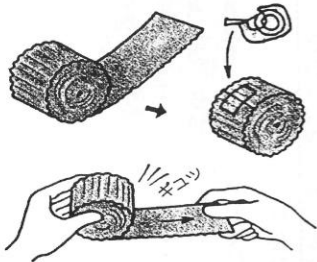


う ~ダンボール~ ミニカー・プラトイ

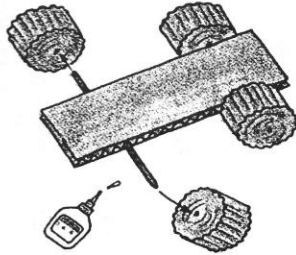


★作り方★

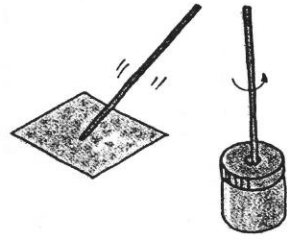
①片面ダンボールを巻いてセロハンテープでとめ、車輪を作る。巻いている途中でダンボールがゆるんだら、引っ張って、きつくる。



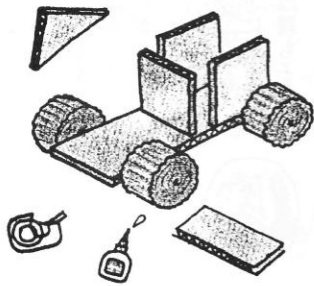
②竹ひごか木の丸棒(3cm)を、ダンボールの波状の穴に通す。その両端に木工ボンドをつけて、ダンボールの車輪にさしこむ。



竹ひごや木の丸棒の両端は、車輪にさしこみやすいよう、紙やすりや鉛筆削りで丸める。ただし、危険なので、とがらせないこと。

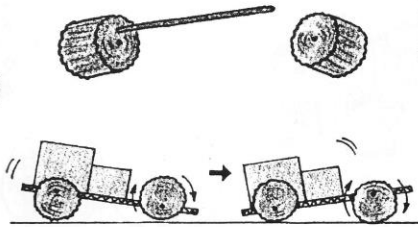


③車の形を作る。ダンボールは、先に四角形や三角形に切っておく。接着は木工ボンドを主にセロハンテープも併用。乾いたら完成。



◆こんなことも◆

丸棒を車輪の中心からずらして、さしこんでみましょう。これを走らせると、車体がピョコピョコ上下に動きます。



◎遊び方◎

ミニカーの前面にたこ糸をつけると、プラトイとして遊べます。板で坂道を作り、上から転がして遊ぶのも楽しいですね。また、ダンボールは軽いので、うちわで扇ぐと、風を受ける帆を作らなくても動きます。もちろん手で動かしてもOK。いろいろ試してみてください。

その他のにも..

小さめのダンボールで積み木ならぬ積みダンとして遊んだり、絵の具で広い画面に思いっきり描いたり塗ったりも。切って穴をあけてひっくり返せば、簡単に小さな家のできあがりです。ダンボールを切るときは、はさみか右のようなダンボールカッターが安全でいいでしょう。カッターを使う時は、必ず大人が側につきましよう。

